



平成30年8月9日

各位

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 菊川 厚
 (コード番号 6346)
 問合せ先責任者 常務取締役 出口 行男
 (TEL 0596-21-1011)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	450	480	420	33.49
今回修正予想(B)	3,000	600	650	480	38.58
増減額(B-A)	—	150	170	60	
増減率(%)	—	33.3	35.4	14.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	1,183	△141	△97	△82	△6.55

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	750	800	680	54.22
今回修正予想(B)	6,000	1,200	1,270	950	763.59
増減額(B-A)	—	450	470	270	
増減率(%)	—	60.0	58.8	39.7	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	4,005	387	431	425	33.91

※平成31年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は76円36銭となります。

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、ほぼ前回発表予想値に近い水準となる見込みであります。利益面につきましては、原価低減・経費節減活動などによりコストダウンを目指したことや、工場の稼働率向上などが功を奏し、営業利益、経常利益及び四半期純利益とも、前回発表の予想値を上回る見込みであります。

その結果、通期業績におきましても、営業利益、経常利益及び当期純利益とも前回発表の予想値を上回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年5月11日発表)	—	3.00	—	4.00	7.00
今回修正予想	—	3.00	—	50.00	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成30年3月期)	—	1.00	—	4.00	5.00

※当社は、平成30年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は5円となり、1株当たり年間配当金は8円となります。

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要項目と位置付け、継続的な安定配当の実施を目標とし、経営基盤、財務体質強化に向けた内部留保を勘案しつつ、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

期末配当金につきましては、通期の業績予想等も含め総合的に勘案した結果、1株当たり50円とさせていただきます。

(注)上記の業績予想等につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上